

ご あ い さ つ



北海道知事 鈴木 直道

第34回全道高齢者スポーツ等大会が開催されますことを心からお喜び申し上げます。

本道では、全国を上回るスピードで高齢化が進行し、いわゆる「団塊の世代」が全て75歳以上となる2025年が目前に迫る中、活力ある地域づくりを進めていくためには、高齢者の方々が、これまで培ってこられた豊かな経験と知識、技術を存分に活かしながら、地域社会においてご活躍いただくことが必要です。

道では、昨年3月に「第8期北海道高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画」を策定し、「みんなが支える明るく活力に満ちた高齢社会」を目指して、道民の皆様や市町村、関係団体の方々と連携しながら、高齢者の生活基盤の充実と活躍支援や地域特性に応じた地域包括ケアシステムの推進など、住み慣れた地域で誰もが安心して心豊かに暮らし続けることができる地域づくりを進めており、高齢者の皆様の健康の保持・増進や趣味の活動等を通じた社会参加の促進は、こうした取組の基本となるものです。

出場される選手の皆様には、本大会を通じて、全道から参加された方々とスポーツや文化活動の交流の輪を広げ、今後とも、地域社会の中で一層元気にご活躍いただくことをご期待申し上げます。

また、本大会は、本年11月から神奈川県で開催される「第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会」の予選会を兼ねております。選手の皆様には、新型コロナウイルス感染症の影響が長期にわたり、様々な制約のもとで練習に取り組まれていることと思いますが、次なるステップに向けて、積み重ねてきた努力の成果を存分に発揮され、実り多い有意義な大会にしていただきたいと思います。

結びに、本大会のご成功と選手の皆様のご健闘を心から祈念し、ご挨拶といたします。